

放課後等デイサービス 事業所自己評価表(公表)

令和6年3月31日

多機能型事業所にじいろ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容 又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			・利用児の特性や状態に合わせて、マットやペットのなどを準備しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	6			・看護師、保育士の加配をしています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			・利用児にあわせて変えています。 ・事業所内の雰囲気づくりとして、季節に合わせた飾りなども行っています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			・支援計画の作成会議を利用して行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			・頂いた評価をもとに業務改善の話し合いを行っています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			・事業所のホームページに掲載しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2		4	・現状では第三者評価実施の検討を行っていました。	第三者評価の費用面で非常に困難であるため、法人内の他事業所、実習受け入れの学校等の意見等、外部からの幅広い意見を確認していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・施設内勉強会や外部研修への参加をおこなっています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・モニタリングによる担当者のアセスメントをもとに、児発音や関連職種との話し合いをおこない作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1	3	・子どもの障害特性に適合する標準化されたツールがないため、特性を踏まえながら個々に合わせた評価を行っています。	今後も、知見を広げて支援者だけでなく、ご家族にもわかりやすい評価ツールの模索を行っていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・療育指導員を中心に行っており、事業所内で情報共有しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			・年間計画を立て、季節を感じられる活動もおりまぜながら、固定化しないよう実践しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・放課後と長期休みの利用では活動時間の長さが違います。長期休みを重点に課題の取り組みや活動の充実を行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・始業時にミーティングを行い、その日の流れや内容等を共有しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	・送迎等で集合出来ないため、口頭や文章、翌日のミーティングを活用して行っています。	日々の支援状況や気づきなどを、個別支援や事業所の業務改善につなげていきたいと思っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・日々の記録をもとに、定期的な振り返りを行い、改善等につなげています。 ・利用児の様子が家族に伝わるような記録を心がけています。	
	18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・定期的なモニタリング、見直しを行っています。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6			・制作活動をはじめ、個別や集団での体操、音楽活動などを行っています。 ・利用児により生活動作などの練習も行っています。		
関係機...	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・担当者や児発音に参加し、現状や方向性を報告をしています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			・学校が主催する策定会議へ参加させていただいたり、日々の送迎時に様子の確認も含めて、情報共有を行っています。 ・学校の年間計画や下校時刻などは、情報管理上、学校からの情報提供ができないため、保護者の方に確認をしています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れられる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6			・主治医指示書を導入し、主治医との連携を図っています。 ・緊急時申し送りカードの作成と活用を行っています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		1	・相談支援員を通してカンファレンスなどを開催してもらい、参加しています。	事業所内での情報共有を徹底して行っています。

関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6			・相談支援員を通してカンファレンスなどを開催してもらい、参加しています。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			・センター等が主催する研修等に参加しています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1	開設からの目標としていましたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延で、取り組み検討を自粛していました。	今後、検討を再開したいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6			・参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時間やモニタリング時に、ちょっとしたことも共通認識できるように促しています。 ・療育内容や様子などもご家族に理解がしやすい説明を心がけています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			・利用されるおさまの特性上、明確なプログラムは用意していませんが、ご家族の状況も踏まえて、個別的に検討して支援を行っています。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時や規定等の変更時に直接説明をしています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・訪問時や支援計画のモニタリング時などで話を伺い、助言や支援を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			・家族懇談会や療育作品展などを開催し、保護者通しのつながりができるように支援しています。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・申し入れに対して、担当者や責任者を中心とした体制づくりをしています。それをもとに対応や、ご家族、関係機関への周知をおこなっています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・日々の連絡帳の活用や事業所ホームページ、施設機関誌を活用して発信しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	6			・事業所内では鍵のかかる書庫での保管を行っています。情報の使用については、ご家族へ同意書を取り、随時確認しながら行っています。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・十分な配慮ができるようにこころがけ、口頭だけでなく、文章や絵、サインを活用しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	1		・夏祭りなどの施設行事で地域の方を招いたり、施設広場を地域の方に一般開放しています。	・コロナ渦の為、機会が少ない
非 常 時 等 の 対 応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			・マニュアルの随時更新を行っています。 ・マニュアルをもとに、災害訓練実施や災害を想定した話し合いを行っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			災害対策および業務継続マニュアルを作成し、災害を想定した避難や電源確保などの訓練を行っています。その様子は施設ホームページにも掲載していきたいと思えます。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・研修の開催や、マニュアル、必要書類等の調整を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			・事業所会議において、話し合いや勉強会を行い、対応を検討し、計画書への記載をおこなっています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		・食事提供については、事業所での提供ではなく、ご自宅から持参していただいています。 ・アレルギー対象の児童の把握を行っています。	事業所内での情報共有を徹底して行っています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・年度末に実施して、事業所内で共有しています。		